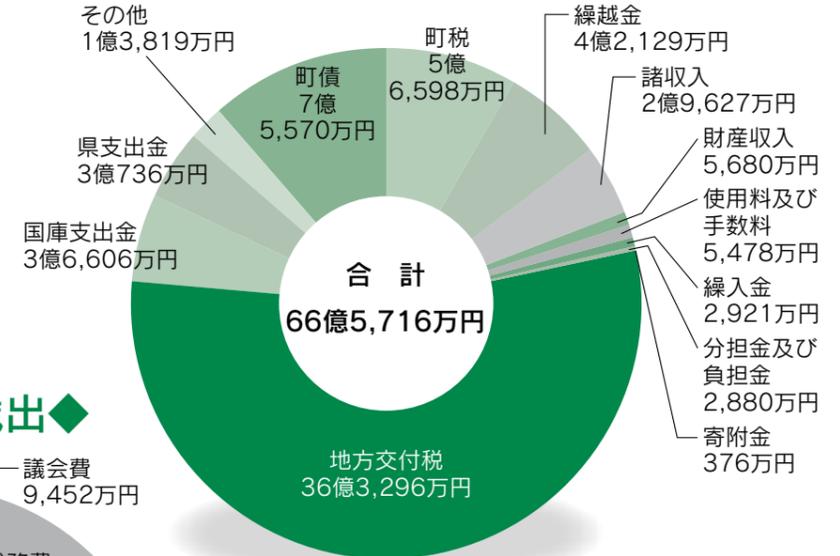
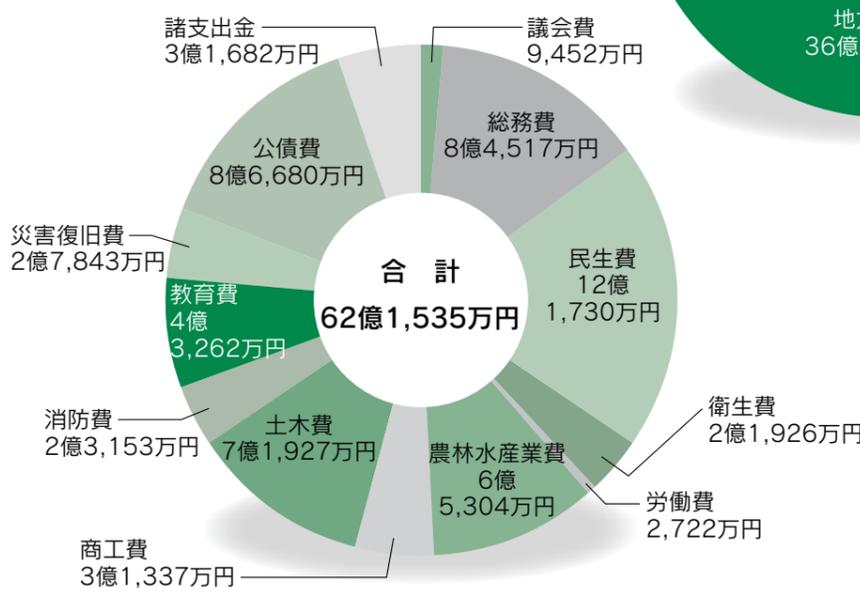


平成24年度一般会計決算のなかみ

◆一般会計 歳入◆



◆一般会計 歳出◆



決算特別委員会 での主な質疑

総務常任委員会

質問 郵便公社と郵便料金が安くなるよう契約等を締結しているか。

回答 契約はしていない。発送日を火曜日、金曜日に固定し、発送数をまとめることにより、特別郵便代金（割引）になるよう取組んでいる。

質問 備蓄用品の種類は。

回答 水、食料、衣料、暖房等を秋田県の基準に従い備蓄している。

質問 秋田県の示した津波被害想定について町の対策は。

回答 防災訓練において、浜田地区に津波が来襲することを想定し、実際に

3経路を10〜15分歩いてどこまで行けるか体感してもらった。

今後は八峰町地域防災計画の見直しなど、災害時の対応を検討する。

質問 バス乗車券類購入支援事業補助金の効果は。

回答 回数券、定期券購入に半額助成を行っているが、他町村の住民に大変うらやましく思われている。バス利用者から大変喜ばれており、事業の継続を図りたい。

質問 町有土地建物貸付料の未納者がいるが、現在使用中の人もいるのか。また、住宅用地として使っている人もいるのか。

回答 現在使用している人もいる。

また、住宅用地として使用している人もいる。



総務常任委員会決算審査風景

未納解消のため未納者への交渉もしているが、経済的に困難で税金の納入を優先しているという人もいる。

質問 納税貯蓄組合の加入率は。

回答 世帯数では、八森地区が54%、峰浜地区が78%である。

質問 納税貯蓄組合数は減っているのか。

回答 納税義務者数が10人未満の組合は補助金の

対象外となったことから、解散した組合もある。

賛否が分かれた決算の採決結果

この他の議案はすべて、全会一致で認定しました。議長は採決には加わりません。

○：賛成 ●：反対

議員名	松岡清悦	見上政子	柴田正高	丸山あつ子	門脇直樹	腰山良悦	皆川鉄也	福司憲友	山本優人	佐藤克實	阿部栄悦	鈴木一彦	芦崎達美	須藤正人	結果
一般会計	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
国民健康保険事業勘定特別会計	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
介護保険事業勘定特別会計	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
後期高齢者医療特別会計	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定

産業建設常任委員会

質問 観光使用料収入が前年と比べて100万円ほど増加しているが、理由は何か。

回答 リニューアル工事が行われていたポンポコ山パークセンターが平成24年度から営業を再開したためである。

新設したバッテリーカーを筆頭に売上や来客数が増加している。

質問 八峰白神ジオパークの今後の方向性や産業振興についてどう考えているか。

回答 昨年、日本ジオパークから登録認定を受け、先日1周年記念フォーラムを開催したところであ

る。工藤英美会長をはじめ世界ジオパーク認定も目指しているが、4年に1度日本ジオパークからの再審査もあり、与えられた課題をクリアしていくことが当面の課題と考える。また、世界ジオパークを旨すには隣県の深浦町や鰯ヶ沢町、西目屋村など環白神での連携も必要と思われる。

今後の動向により産業振興へも結びつけたいと考えている。

質問 生薬事業において来年度以降の規模拡大予定はどのようになっているか。

回答 農家に普及させていかなければいけないが、何年後から、どのくらい規模を把握して計画を立てる必要があるのではな

い。